

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
L-2	○	○	○	○	○	○

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
L-2	37.8155°	140.9763°	H30.6.4	11:25	11:48	22.5	22.1	砂	7.5Y3/1	貝殻片	0.8	>0.8		

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
L-2	37.8155°	140.9763°	H30.6.4	11:25	8.1	0.9	3.2	8.5	4640	31.69	1.9	6	3.5	0.0025	0.031	0.00081

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)			
L-2	37.8155°	140.9763°	H30.6.4	11:48	7.7	204	19.8	1.7	0.9	2.724	1.6	6.8	81.2	8.6	1.8	0.43	9.5	0.50	5.0	N.D. (0.14)

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	H30.6.4	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.012	—	—	—	22.9	2.9	20	—	
					藻類・植物	単子葉植物	イナモ	アマモ	<i>Zostera marina</i>	アマモ	—	0.23	—	—	—	—	N.D.	N.D. (0.33)	N.D. (0.30)	—
				H30.6.2	藻類・植物	緑藻	アサ	アサ	<i>Ulva pertusa</i>	アナアオサ	—	0.29	—	—	—	—	3.0	N.D. (0.26)	3.0	—
					環形動物	多毛	イメ	イメ	<i>Polychaeta</i>	イソメ科	281	0.076	成体	—	—	5.91	0.41	5.5	—	
					環形動物	多毛	サシゴカイ	ゴカイ	<i>Hediste sp.</i>	カワゴカイ属										
					節足動物	軟甲	エビ	テッポウエビ	<i>Alpheidae</i>	テッポウエビ科	27	0.042	未成体/成体	—	—	1.6	N.D. (1.0)	1.6	—	
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon sp.</i>	スジエビ属	61	0.033	未成体/成体	—	—	2.1	N.D. (1.5)	2.1	—	
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Hemigrapsus sp.</i>	イソガニ属	134	0.39	未成体/成体	—	—	3.94	0.64	3.3	—	
				H30.6.4	節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	1	0.12	成体	—	—	4.1	N.D. (0.66)	4.1	—	
					軟体動物	二枚貝	かき	イホガキ	<i>Crassostrea gigas</i>	マガキ	6	0.15	成体	—	—	軟体部	0.99	N.D. (0.43)	0.99	—
				H30.6.3	軟体動物	二枚貝	マルスダレガイ	マルスダレガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	30	0.16	成体	—	—	軟体部	1.2	N.D. (0.40)	1.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサコ	アイメ	<i>Hexagrammos otakii</i>	アイナメ	3	0.087	未成魚	ゴカイ類	—	内臓除去	N.D.	N.D. (0.92)	N.D. (0.80)	—
				H30.6.2	脊椎動物	硬骨魚	カサコ	アイメ	<i>Hexagrammos agrammus</i>	クジメ	3	0.052	未成魚	ヨコエビ、ワレカラ	—	内臓除去	N.D.	N.D. (0.96)	N.D. (0.88)	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサコ	アサカサコ	<i>Sebastes cheni</i>	シロメバル	5	0.14	未成魚	アミ科、魚類	—	内臓除去	0.69	N.D. (0.67)	0.69	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	コシキギンボ	<i>Pholis crassispina</i>	タケギンボ	30	0.057	未成魚/成魚	—	—	N.D.	N.D. (1.1)	N.D. (0.95)	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Tridentiger trignocephalus</i>	アカオビシマハゼ	56	0.10	未成魚	—	—	2.7	N.D. (0.63)	2.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Acentrogobius virgatus</i>	スジハゼ										
				脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	ヒメハゼ											
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ボラ	17	0.042	未成魚	—	—	8.3	N.D. (1.3)	8.3	—						
H30.6.3	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	メバル	<i>Sebastes schlegelii</i>	クロソイ	2	0.086	未成魚	カニ類	—	内臓除去	0.92	N.D. (0.88)	0.92	—				
H30.6.2	脊椎動物	硬骨魚	フグ	フグ	<i>Takifugu niphobles</i>	クサフグ	1	0.093	成魚	カニ類	—	内臓除去	0.97	N.D. (0.84)	0.97	—				

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。